広報

あさひまち

ASAHI-MACHI

7月号
平成8年
(1996)
NO.476

お父さん勝負だ！（梵天取り）

和合小学校相撲大会

町民の声特急便
あなたと考える町づくり

広報「あさひまち」では町民のみなさんから町づくりに対する、ご意見やご提言をお寄せいただくため、「町民の声特急便」のはがきを折り込んでいます。

今月はその「町民の声特急便」でみなさんからお寄せいただいた内容と、それについての町の取り組みや考え方をお知らせします。

図書館の充実を

町民の念願であった生涯学習センター（仮称）の建設が決定され、その準備が着々と進められていると聞いております。

センターには図書館が併設されるとのことですが、読書を好む私は、建設の槌音響くその日を、今のうちから心待ちにしているものです。

時に私は、町立図書館を利用しておりますが、その一人として直言させて頂くならば、現在の図書館（実態は図書室）はスペースが狭小のため、その機能を果たせない状況にあります。

私はこれまでに、何度か他市町の図書館を見学する機会がありました。長井市（単独館）、河北町、川西町（両町とも併設館）など、いずれも近代的な装置を具備したすばらしい図書館でした。

図書館は知的財産であり、知識の宝庫であり、文化の拠点であります。その町（民）の文化的水準は、文化施設の充実度合いによって、ある程度推し測ることができます。

財政上の問題、各方面、立場からの要望、意見の調整など、当局や関係者の方々には少なからぬ苦労があると察するものであります。しかしながら、後顧に憂いを残すようなやり方や建設であってはならないと思います。

町民の一人として、図書館利用者の一人として胸を張って生涯学習センター＝図書館と言えるようなものの建設を期待してやみません。

（遠藤貞悦・栗木沢　54歳）

生涯学習センター（仮称）は、今年度役場庁舎南側に用地取得を行い九年度造成工事、建設については十年度着工、十一年度完成を予定しています。同センターは、文化会館、中央公民館、図書館及びエコミュージアム展示説明機能を併せ待ったものにしたいと考えています。

ご意見のとおり図書館は、知的財産、知識の宝庫であり、町民の身近にあって、今後更に増大すると予測される個人学習の欲求に効率的に対応できる、もっとも重要な施設であると認識しています。また、町民のために資料や情報の提供など、直接的な学習援助を行う機関であると位置づけています。

建物の基本設計はこれから着手することになりますが、文化会館機能をはじめ各々の機能施設ごとに町民各層から意見を聴き、出来る限り町民の意向を反映させたいと思っています。

現在の中央公民館にある図書室は、床面積が百平方メートル余りとスペースも狭く、蔵書数も限られており、図書館機能を充分に果たし得ない状況です。新しい図書館は、床面積も現有施設の数倍確保し、閉架書庫や資料室等も設け、情報センターさらに、町民の生涯学習活動の拠点施設となり得るものにしたいと考えています。完成後、図書館は町民にとって身近なもので安らげる場として、多くの方々

さらに町民が身近で安らげる図書館をめざして現在検討中

の利用をお願いします。

（企画課）

女性を対象とした交流会の開催を

定住対策の一環として実施している「あっぷるカップルパーティ」ですが、県外の女性だけではなく、県内の女性が参加できるような企画、募集も行ってみてはいかがでしょうか。「ヨメ」だけではなくて「ムコ」探しの企画も良いと思います。

また、申し込みのときに名前を出す方法では、行きたくとも行けない人もいると思います。パーティ企画チケットなどを前売りし、後は現地集合にしてみてはいかがでしょうか。

（匿名）

県内女性を対象とした企画を、山形市内を会場に数年間開催しましたが、募集方法が限られ人数確保が難しいことと、参加女性の年齢などの問題で成果が上がりませんでした。

この反省を踏まえ、比較的出会いの場の少ない仙台市の女性を対象に、朝日町を会場にすることにより、男性が会話に自信を持ち積極的に行動ができるということで、平成六年十月より年二回の「あっぷるカップルパーティ」を開催しています。

交流会については、開催前の参加男性に対し、素敵な出会いができるように、会話の方法などを含めた事前研修会を三回開催しております。このようなことから前売りや、当日のチケット販売は無理な状況です。

また、女性を対象とした交流会は、今年度検討中です。

いずれにしても、結婚は本人の「する気、やる気」が大切です。名前が出ると恥ずかしいなどと消極的にならないで、積極的に参加してみてはいかがでしょうか。町でも、交流会を積極的に開催していく予定です。

（企画課）

果樹消毒時には連絡を

ある日のことです。突然大きなうなりを立てて何かがやって来ました。何だろうと急いで窓を開けてみると、果樹を消毒するスピードスプレヤーでした。

その機械はスピードを出したまま、シューと消毒をはじめたのです。びっくりして洗濯物を取り入れに駆け込みました。

わずか五分程の出来事でしたが、そばには今から食べようとしている野菜が植えてあるのです。いままでは、何も知らずに食べていたのかも知れません。

実行している方もいらっしゃると思いますが、せめて一言、どんな薬なのか隣近所に教えてください。

果樹を作っている皆さん、ご協力お願いいたします。

（宮宿・匿名）

果樹の消毒に使う薬剤は、殺菌剤と殺虫剤があります。時間的に効果を高めるため、風のない早朝に実施することが多い状況です。

農家の方もできるだけ消毒は少なくしたいのですが、見た目が重視される消費者嗜好なので、虫食いや病気のない作物を生産するため、やむを得ず消毒をしなければなりません。

ご心配のとおり、住宅の近くでは薬剤が洗濯物や野菜についたりするなど、トラブルの発生も考えられます。それらを未然に防ぐために、農家の方も消毒の時には作業の予定（日時や薬剤の内容）について、隣近所の方にお話ししていただくようご協力をお願いいたします。

（農林課）

朝日町エコミュージアム・デザイン整備計画に基づき整備された案内板

看板設置による観光客の集客を

私は役場十字路前で商売をやっています。観光シーズンになると良く聞かれることに「りんご温泉はどこにあるのですか?」ということです。

そこで提案ですが、アメリカのハリウッド地方の看板（山の上に掲げる）のように「りんご温泉」と看板を掲げますと、国道より一目で位置が分かるし、それが観光の話題にもなり集客につながるように思います。

（鈴木弘義・大町　53歳）

町では町内の看板を統一し、親しみがあり分かりやすい、風景になじむ看板のデザインを計画し推進しようとしているところです。

この中で、町の入り口に「総合案内板」を設置し、町内外の方々から町内施設をより一層分かっていただき、活用していただくよう整備していく予定です。

（企画課）

自然観までの道路改良を

自然観までの道路改良を強く要望いたします。

町内外からたくさんのスキーヤーに来ていただくためには、安心して運転できる道路整備が絶対条件です。

急カーブ、急勾配を改良することが自然観、または朝日町のイメージアップにつながるのではないでしょうか。

（堀香助・前田沢　54歳）

白倉線の道路整備については、昭和四十年代に生活道路として一次改良し、昭和五十年代に二次改良したところです。

また、自然観オープンに向けて昭和五十五年より三次改良に入り、今年度中に白倉公民館周辺の道路整備を完了する予定です。

山岳道路の急勾配を改良するには、バイパス以外はありませんが、地形上、技術的にも難しいので、冬季間の雪対策については、凍結防止剤を散布し、道路の安全確保を図って行く考えです。

（建設課）

夕方からのパソコン教室を

町の主催で開講されたパソコン教室は日中の開催でしたが、働きながら覚えたいという人が多数いると思います。

その人たちを対象に午後六時以降の開講をお願いします。

（渡邉吉則・大谷二　33歳）

平成七年度のパソコン教室は、覚えた知識を仕事に役立てようとする人のために、開催したものです。

夕方六時以降の開講となると、講師の都合により一～二日と短期間に限定され、理解度も含め問題が出てくることなどから、困難な状況です。

なお、公民館事業では生涯学習の一環として「親子パソコン教室」を日曜日（期日未定）に開催する予定です。

（農林課）

山形市までのバイパス（トンネル）整備を

現在の町政には大変満足しております。今後の取り組みとして、やはり朝日町は左荒線をあきらめなければならない状況にあると思います。

人口の流出を防ぎ、観光面においても活性化するには、山形市の西回りバイパスに直接通じる道路（トンネル）を、早急に検討すべきではないでしょうか。

朝日町、白鷹町間で災害及び重大事故発生時の迂回路としても絶対必要だと思います。

（布施茂美・助ノ巻　44歳）

主要地方道山形朝日線の整備については、昭和四十五年着工以来、平成四年度の竣工まで、二十数年の長い年月を要しました。この間、道路整備促進期成同盟会をはじめ、沿線住民の方々のご理解とご協力があり開通されたところです。

しかし、山辺町の杉下地区は、地滑りで工事が難航し現在も継続して施工中です。

全線開通となりますと山形市までは相当の時間短縮になると思いますが、ご意見にもあるように、今後ともいろいろな角度から、道路整備について検討することも重要であると思っています。

（建設課）

山間部道路にはより多くの凍結防止剤を

冬季間における山間部の県道及び町道は、路面凍結など大変危険な状況になりますので、凍結防止剤を多く散布してくださるようお願いいたします。

（最上鐵雄・大沼　80歳）

町道につきましては、平成七年度に凍結防止剤散布車を購入し対応しております。県道についても強く要望してまいりますので、今後ともよろしくご理解のうえ、ご協力くださるようお願いいたします。

（建設課）

有事に備えた非常袋を

自分のため、人のため非常袋をつくっては
（阿部一郎・西原　80歳）

災害に備えた貴重な提言、誠にありがとうございます。

「備えあれば憂いなし」全くそのとおりであります。町でも現在、地域防災計画見直しの中で、有事に備えた生活必需物資の備蓄を検討しています。各家庭においても携帯ラジオや懐中電灯、医薬品、非常食などを袋に詰めて備えておくことが重要であると考えています。

町としても各家庭に「非常袋」を配布することも検討したいと思いますが、まず現在各家庭にある袋（じょうぶな袋やザック）を活用し、家族数にあったものを準備していただくことが極めて大切なことだと思っています。
（生活福祉課）

役場前十字路の改良を

以前にもお願いしました国道287号の役場前十字路の改良をお願いします。特に長井方面への大型車の左折がスムーズに出来ないため、いろいろな事故が発生しております。誤って直進したため、大東建設さんの前での衝突事故が多発している現状は大惨事になりかねません。

そのためにも左折専用車線を設置し、役場敷地の松の木を移転していただき、一刻も早く改修が行われますようお願いします。
（鈴木弘義・大町　53歳）

役場前の交差点整備については、関係機関に要望申し上げているところです。

平成七年度は、交差点の前後に、誘導のための案内板及び路面への誘導表示など、交通事故防止対策を実施したところであります。

また、山形県が立案している「第六次交通安全施設等五ヵ年計画（平成九～十三年度）」での整備を強く要望し、実現に向けて努力しているところですので、ご理解のうえ今後ともご協力お願いします。
（建設課）

早急な改善が望まれる国道287号の役場前十字路

有意義な講座をもう一度

ふるさと文化講座を二年間受講して、最上川が町にもたらした歴史や、文化の一端を知ることができ大変有意義な講座でした。

今年も引き続き最上川をさかのぼった上流部と併せて、米沢藩についての講座をお願いいたします。
（小松寿一・八ツ沼　63歳）

ご意見ありがとうございます。エコミュージアムの考え方を取り入れた町づくりの一環として、現在の陸上交通に代わる前の最上川の水上交通（舟運）に光を当て、地域の見直しを行うことをねらいとした事業を実施しました。

今後とも、こうした地域の宝に光を当てた取り組みを行い、町の自然や文化を改めて見直し、大切にしながら、楽しく生き生きと暮らせる環境づくりを目指した講座を開設したいと考えています。
（生涯学習課）

朝日自然観を第三セクターで

町の財政状況が苦しいと聞いておりますが、朝日自然観の運営を第三セクターで実施できないものでしょうか。
（匿名）

このたび策定しました朝日町行財政改革でも検討課題として挙げております。平成十二年を目標に公設民営方式へ移行できるよう、今年度より研究検討に着手し、準備を進めてまいります。
（総務課）

除雪車の増車計画は

冬季間の除雪は、現在、十三台の除雪車で活動しているようですが、増車計画はありますか。
（遠藤正雄・栗木沢　64歳）

今年度は、歩道も除雪できる小型ロータリー除雪車を増車する予定です。

除雪車の整備は、古い物から年次ごとに更新しております。保有台数を増やしたいと考えておりますが、オペレーター人員確保の課題があり、状況を見て対処いたします。
（建設課）

農作物に降雹（こうひょう）被害
総額四億七百万円

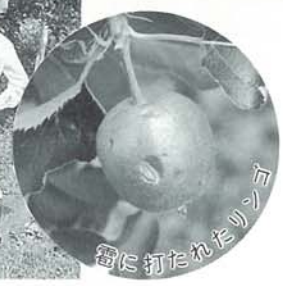
七月三日午前八時十五分頃から十七分頃までと、午前十一時十分頃から十三分頃までの二回に渡り五円玉大の雹に見舞われました。

町では早速、被害地範囲の情報収集及び被害調査を行い、同日午後五時に「朝日町降雹被害対策本部」を設置し、県、農業改良普及センター、農協など関係機関と連絡をとり対策について協議を行いました。

調査の結果、被害の範囲については、今平、松程、白倉、上郷、送橋、古槇、柏原（宮宿）、和合平、大谷、大沼、大暮山で、面積は百二十九・四ヘクタール、被害額は、四億七百万円に上りました。被害が最も大きかったのはリンゴで、百十四ヘクタール、三億九千六百八十万円。次いでラフランスの六百六十万円、ブドウ二百十万、葉タバコ百三十万円、ホップ二十万円などとなっております。

七月五日開かれた対策本部会議には、本部長の清野町長はじめ、関係機関より二十五人が出席。今後の対策としては、防除体制の強化や災害地域の再調査を行うこととし、被害果実の販売などについては、今後の会議で検討することなどを決定しました。

被害状況を見る農家（今平）


雹に打たれたリンゴ

6月定例
町議会開会

六月定例議会が六月二十一日から二十六日まで開会されました。一般会計補正予算や条例改正など八議案が上程され、すべて原案どおり可決されました。町政報告の主な内容は次のとおりです。

町政報告

清野町長

【総務課】

平成七年度の一般会計を五月三十一日で出納閉鎖したところ、歳計剰余金は約二億九千万円になりましたが、八年度への繰越明許費になっています一億六千百万円を差し引きますと、実質歳計余剰金は約一億二千九百万円になる見込みです。この処分につきましては、地方財政法に基づき、減債基金に五千百六十万円、財政調整基金に三千八百七十万円を基金積み立てとし、繰越金は三千八百七十万円の見込みです。

二月二日午前九時より設置していました「豪雪対策本部」を、三月二十五日付けで解散しました。

有限会社朝日町ワインに対し有限会社地球耕望より、出資社として取締役二名の派遣要請を受けていましたが、取締役会の協議の結果、助役登坂盛高氏と阿部誠氏に決定しております。

【企画課】

「エコミュージアムの理念」に基づく町づくりを視覚的に具体化するために、「朝日町エコミュージアム・デザイン整備計画」が三月末に完成いたしました。当面は、基幹道路の案内標識から計画的に設置を進めて行く考えです。

朝日分校存続問題につきまして、議長をはじめ同窓会、ＰＴＡ代表、学識経験者十人を検討委員にお願いし、これまで二回の委員会を開催しています。今後は全父兄の方々にお集まり願い、この問題についての考えをお聞きし、文教厚生常任委員会、更には全員協議会でご検討をお願いし対応して行く考えでおります。

【税務課】

平成七年度分の町税収納状況ですが、五月末日をもち、集合主税分及び普通徴収分共に一〇〇％完納の成果を得ることができました。昨年に引き続き二年連続の完納実績です。納税組合長各位並びに町民各位のご理解とご協力の賜であると深く感謝申し上げます。

平成八年度分の町税賦課事務につきましては、五月十六日付けで各納税義務者に発送し完了しました。前年に比較して、給与所得は〇・五％の伸び、農業所得は二七・一％の減となっています。町民税は六％の減、固

西五百川小学校プール完成

全校児童による初泳ぎが披露されました

老朽化により建設が望まれていた西五百川小学校プールが完成し、７月１日落成式が行われました。この度完成したプールは長さ25m、幅15mで７コースのＦＲＰ（ガラス繊維強化プラスチック）製。総工事費約6,000万円で建設されました。

式終了後、全校児童による初泳ぎが披露され、落成を祝いました。

定資産税は六・四％の伸びになりました。

今年度の地籍調査は太郎、石須部、立木の一部、二百四十へクタールを実施します。

【商工観光課】

かねてより問題になっていました宮宿中央駐車場の土地賃貸借契約の更新の件ですが、契約期間が平成八年三月三十一日をもち終了することに伴い、賃貸人である福昌寺住職より契約更新をしない旨の申し出がありました。町としては、当駐車場設置の歴史的背景等を考慮し、契約更新の要請を行い協議した結果、特定者の（周辺に存する事務所、及び従業員等）使用を禁止するなどの条件により、従来どおり一般の使用については合意に達したところです。

【建設課】

町道改良事業は、継続事業五路線と新規事業四路線を計画しています。

生活排水処理施設整備計画については、内部に生活排水プロジェクトチームを設置し、研究検討に着手しました。

国道２８７号和合バイパスは宿地区の家屋密集地の用地買収を優先し、遅れていた明鏡橋工区は七月初旬に事業説明を開催し、その後用地測量を開始する予定と伺っています。

【農林課】

農作物の生育及び農作業は、融雪の遅れと四月の低温、降雨続きにより一週間程遅れている状況です。

新生産調整事業については、活性化ベースで百六十九ヘクタールの目標面積から定着除外面積を差し引いた百八・二ヘクタールが実施の見込みです。

新規採択となりました「大谷地区」の担い手育成基盤整備事業につきましては、二・三ヘクタールの面整備、用排水施設整備及び測量設計等を行う予定です。

平成七年十二月から平成八年一月にかけて発生した、降雪の森林被害面積は三・三ヘクタールと推計しています。現在、県でも被害対策のため対応策を検討中であると聞いています。町としても県の対策をみながら対応して行きたい考えです。

【生活福祉課】

四月一日現在の六十五歳以上の高齢者数が二千七百十六人で、高齢化率は二七・二％と県内第一位になりました。

在宅介護支援センターには、今年度より保健婦一人とホームヘルパー六人を配置して充実を図っています。

今月からはじめました福祉タクシーの事業については、町内二社のタクシーに限り基本料金分を町が負担するものです。対象者は二百五十人となり、身体障害者の積極的な社会参加と、生活圏の拡大を進められればと考えています。

いきいき子育て支援事業として、今年度より実施しました第三子以降の園児に対する保育料の軽減については、該当者が五十七人で総額三百七十万円、一人平均で年額六万五千円の軽減が図られます。

【管理課】

小学校の学級数は五十二学級、児童数は七百五人で、前年と比較して学級数は変わりませんが、児童数で十八人の減となっています。

西五百川小学校プール建設事業は、七月一日に落成式の予定です。

杉山分校、川通分校の統合につきましては、区民との話し合いにより、両地区とも母体校への統合はやむを得ないとご理解を得ました。跡地活用を関係者との協議により具体化していきたい考えです。

【生涯学習課】

自治公民館整備事業については、水力発電施設周辺地域交付金事業により、助ノ巻自治公民館増改築工事を計画しており、現在設計を委託し内示を待っているところです。

旧三中分校につきましては、町指定の文化財にするため、専門家に調査を依頼しているところです。

【朝日自然観】

平成七年度の運営状況は、入り込み客数で町内外からの宿泊者二万一千人を含む、十六万四千人（内スキー場利用者数六万九千人）の来観客がありました。売上についても三億七百万円となり前年比二・七％の増となりました。

【朝日町立病院】

診療棟の改築事業を平成八、九年度の二カ年継続事業で実施すべく、県のヒアリングを終了しました。改築工事の指名競争による入札を七月一日に執行する予定です。

平成七年度の決算状況は、事業収益が約七億四千二百万円、事業費用が約七億二千八百万円になり、約一千四百万円の利益を生じました。

【水道事業所】

平成七年度の決算見込みは、収益的収支において約九百八十九万円の純利益を計上できる予定です。

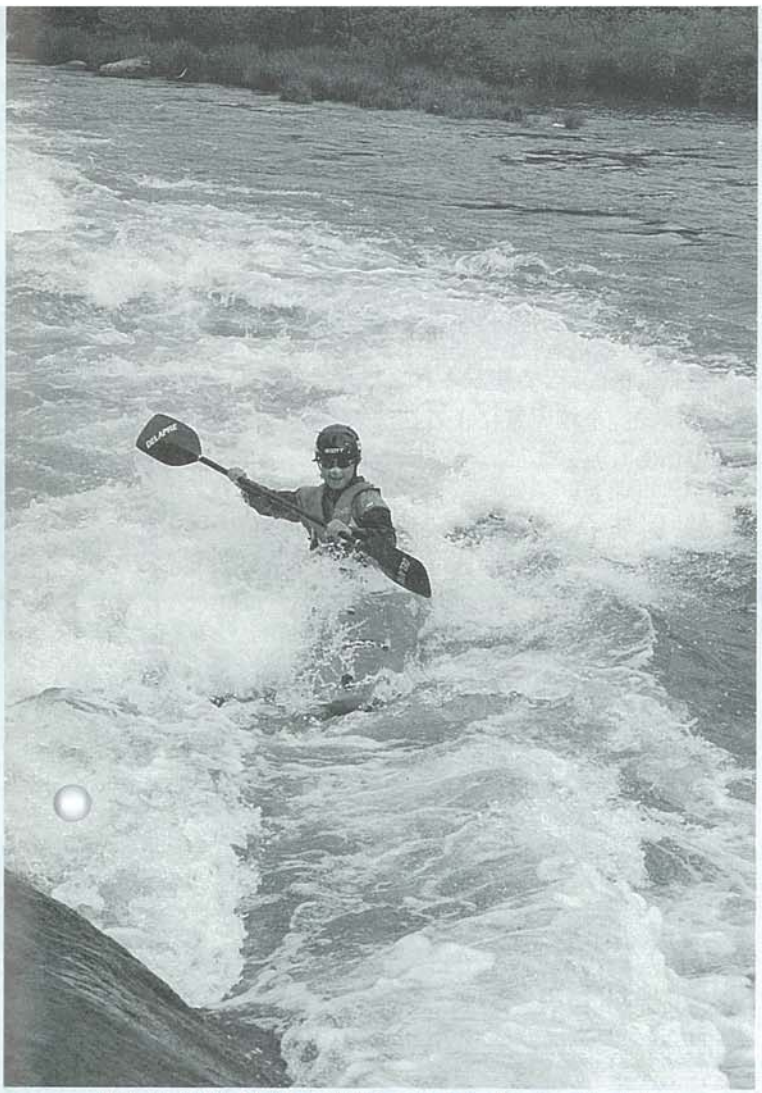
明鏡橋上流・雪谷

夏を先どり スリル満点!! 激流にいどむカヌー

カメラさんぽ

うっとうしい梅雨が明けると、まもなく夏本番を迎えます。今月のカメラさんぽは、新しい夏のスポーツとして注目をあびているカヌーにスポットをあててみました。

朝日町を南北二十一キロメートルに渡って流れている最上川で、激流に挑む若者たち、年齢を気にせずレクリエーション感覚で楽しむ愛好者など、カヌーは難しいという感覚にとらわれがちですが、みんなで楽しめる奥の深いスポーツのようでした。



巧みなパドルさばきで激流をのりきる（面白のダッキ）

ボートの上で食べるバナナはどんな味？

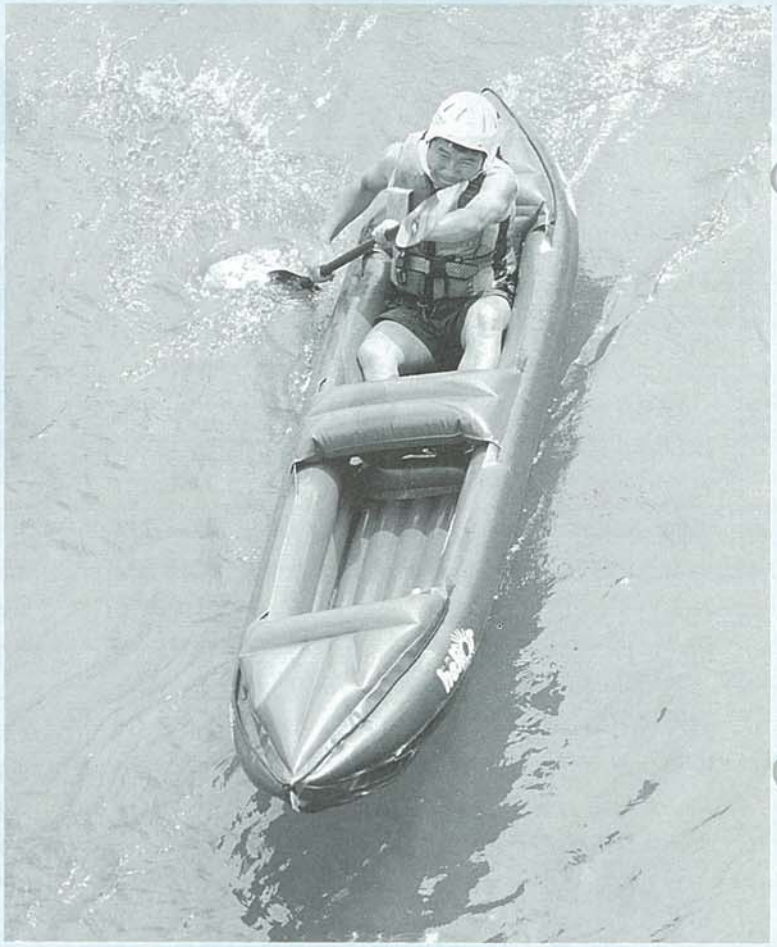
バランスをくずすとあっという間に流される

菅井源三郎さん（小原）作のマナーアップ看板

初心者にもうってつけの練習場所になっています

明鏡橋の上流、通称「面白のダッキ」は休日ともなるとカヌー愛好者でにぎわう

おっと、たまにはバランスをくずすこともあります（雪谷河原）



力強いパドルさばきで目的地へ向かいます（雪谷河原より）

私もじいちゃんと一緒に楽しんでいます

流れに乗ってゆっくりと進むのも楽しみのひとつ。あれれ…一艇だけ逆を向いているのはだれ？

みんなのひろば

すてきな仲間たち

最上川フロンティアズ

川と遊ぼう！

最上川で、最も激流のポイントを持つ朝日町。その特性を活かし、ホワイトウオーター（流れの急な所）にゴムボートで挑戦したり、のんびりカヌーを浮かべたりなど、水上の別世界を心行くまで楽しもうと今年の４月に設立し、現在13人の会員がいます。

２隻のゴムボートを購入し、６月末には雪谷から舟渡までの水上散歩を楽しみました。今後は、講習会や１泊２日のカヌーツーリングなどを予定しています。

カヌーは練習しないと乗れませんが、ゴムボートは誰にでもすぐ乗れますので、いつでも気軽に声をかけてください。あなたも一緒に地元のおもしろい所を探してみましょう。　（代表　井上幸弘☎67―2600）

新婚さん

白倉／清野　敏秀さん　ゆかりさん

役場を休職して専門学校に入り、リハビリの先生になった敏秀さん。白倉から寒河江市に転出したけれども、朝日町に就職したゆかりさん。ふたりは町立病院に勤め、よくある職場結婚。周囲に知られないように交際をしましたが、「えっ？と思うほど、ばれていました」「プロポーズ？清野さんちにリンゴ手伝いに行ったときかな？」と、とぼけたふたり。

結婚前の思い出は、ゆかりさんの前の家で、敏秀さんが結婚式の引き物の『湯飲み』を作ったことや、ゆかりさんが自分の『ウエディングドレス』を作ったことなど。迎えた結婚式は、すてきな仲間たちによる手作りのあったかいもので、一生の宝物に。

最近白倉に引っ越し、「見晴らしもいいし、開放感があっていいですよ。やっと七輪でサンマの焼ける生活になりました。これからゆったりと自然と一緒に暮らして行きます」と、楽しくこだわりのある新婚さんでした。どうぞいつまでもお幸せに！

せんせい　ふたば保育園　あ・の・ね

（園外保育から帰って）

保　母「お帰り」

園児Ａ「ただいま。ほだなごとよりよー、ヘビいだっけぜおっきなヘビ、あれ海ヘビだぜ」

保　母「海ヘビ？」

園児Ａ「うん。だって田んぼの中泳いだっけも」

園児Ｂ「先生かぶづかれっから、かくれろ、早く戸閉めろ」

となりのリンゴさん

作・ホリィ (91)

川口栄子さん
（大暮山）

ひとことトーク

朝日町が大好きだから！

～フリーマーケットの成功にむけて～

町内の若い人を中心に組織された町づくり実行委員会では、八月十一日のフリーマーケットなどのイベント開催にむけて準備を進めています。

フリーマーケットは、眠っている資源の再活用はもちろんのことですが、より多くの人が集まり、そこに新たな交流が生まれるというところにも大きな意義があります。そのためには、より多くの出展者の参加が必要です。

このイベントをきっかけとして、自分たちが住んでいるこの朝日町が、今以上にもっともっと魅力的な町になって欲しいと思います。

私も朝日町が大好きだから、フリーマーケットの成功にむけて精一杯頑張ります。みなさんの参加をお待ちしています。

わが家のアイドル

「お兄ちゃんと一緒にハイ・チーズ」

安藤一樹くん（4歳・西町）
美穂ちゃん（9ヵ月）
（両親は真一さん・早苗さん）

「今日は楽しいお祭り！」

大場詩織ちゃん（2歳・栄町）
（両親は健一さん・由加利さん）

「ハイハイできたよ」

齊藤彩美ちゃん（9ヵ月・常盤）
（両親は悟さん・美幸さん）

「かわいいほっぺがトレードマーク」

阿部真里奈ちゃん（1歳・太郎3）
（両親は保さん・弘恵さん）

わらだやしきに おじゃまします

わらだやしき

（立　木）

写真家／姉崎　一馬さん
恵美さん

この建物で小学３年生から中学３年生までを対象とした11泊12日の自然教室が行われる。

清流朝日川などを舞台に繰り広げられる。

▼自然教室を開いてどんなことを教えているのですか。

教えるのではなく、自然に影響の少ない生活を一緒に考えて体験しています。川に潜り、水の生き物を知り、ブナの森を歩き、木や草が自然の中でどんな見事な生き方をしているかを探ります。

▼都会の子供たちがおもだそうですが反応はどうですか。

都会だけでなく、県内や関西の山奥の子供も来ます。春休みに六日間、夏休みに十二日間の教室を開き朝日町の良さをたっぷり味わってもらっています。

▼被写体としての朝日町はどうですか。

朝日連峰は魅力がありますが、魚が少なくなった川にはがっかりです。朝日の自然にじっくりと取り組んでいきたいです。

▼今後の活動予定は。

自然教室では、体験型博物館のようなものを考えています。しかし、だんだん自然が失われていくのが気になります。

▼いつも心がけていることを教えてください。

自然のエネルギーや恵みを生活に取り入れ、少しでも電気やガスの使用を控えた暮らしにしていきたいです。

よくわかる「エコミュージアム」入門 ⑬

「エコミュージアム研究機構」とは何

エコミュージアム関係の事業を実施するときに、「エコミュージアム研究機構」という名前がよく出てきます。今月は、この研究機構の目的や役割について紹介します。

エコミュージアム研究機構とは、第三次朝日町総合開発基本構想・基本計画に基づき、町づくりの理念であるエコミュージアムの考え方を行政施策に溶け込ませるために設置されたもので、町づくり（計画、事業）がその理念に沿って行われるように調査、研究、提言を行う機関です。

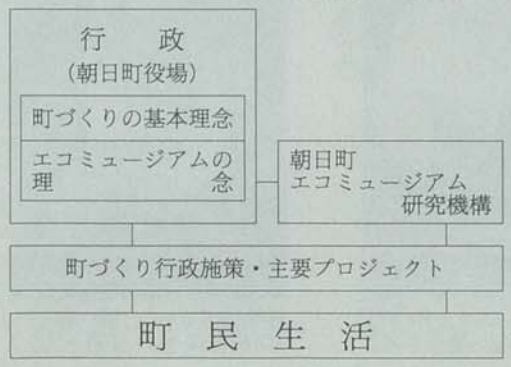
「エコミュージアム」という言葉を、よく耳にすることがあると思いますが、内容については、「分かりにくい」「目にみえない」というのが現状だと思います。このようなことから、町民の方々からも参加していただき、分かりやすいエコミュージアムの開発が必要となっています。

研究機構は、平成七年四月に町民研究員六人と町職員研究員四人の十人で組織され、西澤信雄（西原）さんが主任研究員になり活動しています。平成七年度の大きな活動としては、「デザイン整備計画」づくりでした。これは看板などを統一し、分かりやすく美しい町づくりを視覚的に表現しようとするものです。

今後、研究機構では、デザイン整備計画の実施と、町内の自然資源や文化資源などを調査研究し、活用方法をまとめていく予定です。

（朝日町エコミュージアム研究機構）

エコミュージアム研究機構の概念図



職場インタビュー

〈プロフィール〉
原　奈美さん（21歳）
大谷4・双子座・A型
水道事業所勤務

Q趣味・特技は
学生の頃は、友達とよく映画を見に行ったりしていましたが、最近はレンタルビデオに凝ってます。おかげで見事な運動不足になりました。

Q休日の過ごし方は
ほとんど家にいて犬の相手をしてます。マルチーズを2匹飼っていますが、見ていて飽きないですよ。

Q今、してみたいことは
どこかへ旅行に行きたいです。でも海外とかじゃなくて、国内の有名な観光地なんかに片っ端から行ってみたいです。誰か一緒に行ってくれる人がいればいいんですけど…。

Q理想の男性は
あまりよく考えたことはないですが、しいて言えば、しっかりした人、きちんと目標を持っている人がいいです。

Qどういう町にしたいですか
みんなが楽しめる施設がもっとたくさんあればいいと思います。家族や友達どうし、誰とでも気軽に行けるような所があればいいですね。そして、子供から若者、お年寄りまで参加できるようなイベントがもっと増えればいいと思います。

送　橋
清野友麻子ちゃん（右）
友理子ちゃん（中）
（送橋小学校3年）
紗由美ちゃん（左）
（6歳）
おじいちゃん
三吉さん　（69歳）
おばあちゃん
富美子さん（70歳）

わたしたちのおじいちゃん・おばあちゃん

わたしたちのおじいちゃん、おばあちゃんはとってもやさしいです。畑にうえてあるものをまちがってとったときは、「またうえるからいいよ」。とゆるしてくれるし、勉強でわからないときは、わかるまでおしえてくれます。
それから、とくいりょうりのしみもち、よもぎもち、ゆかり、つけものなどたくさんつくってくれます。
わたしたちは、そんなおじいちゃん、おばあちゃんが大好きです。―友麻子・友理子―

くらしの知恵袋　②

身近にある薬草を見つけたら、健康のため家庭で民間薬やお茶を作ってみましょう。

◆ドクダミ（ドクダミ科）

薬　効　腫れ物…生の葉をアルミ箔に包んで火にあぶり柔らかくして患部に貼る。
利尿、高血圧…煎じて飲む。
採取時期　開花期…夏の初め頃。
採取方法　全草を掘り採る。
処理方法　日陰で乾燥（青く生き生きする）。半月ぐらいしたら、細かく刻んでビニール袋に保存する。オトギリ草・ハトムギ・カキドオシ・アマチャヅル等と混ぜて健康茶をつくってみてください。

◆オトギリ草（オトギリ草科）

薬　効　切り傷、止血、打撲、鎮痛。
採取時期　6～8月。
採取方法　全草をつみ採る。
処理方法　日陰で乾燥。飲用には刻んで保存。傷薬には乾燥して焼酎につけておき、その液を患部に塗る。

【高齢者生産活動センター
薬草部会長　長岡　勇さんより】

身近な薬草-ドクダミ・オトギリ草

汗と笑いのビーチバレーボール

～西部女性スポーツ大会～

右に左に変化するボールをナイスレシーブ

心身ともにリフレッシュしようと、ママさんたちが大集合し、西部女性スポーツ大会（ビーチバレーボール大会）が６月30日、健康増進センターで開催されました。

今年で４回目になる大会は、昨年までドッジボールを行っていましたが、初心者でも簡単にでき、みんなが楽しめるスポーツということでビーチバレーボールを行ったものです。

大会当日は、13チーム70人の選手たちが出場。右に左に変化するビーチボールに、悪戦苦闘していましたが、家族の声援を背に、大粒の汗と笑顔で日ごろのストレスを解消していました。

表紙紹介

豆力士たちが大相撲

～和合小学校相撲大会～

斎藤陽くん（左）、近衛祐哉くん（右）によるしょっきり

「かたやー根合田山、こなたー最上川」。梅雨空の６月16日、和合小学校（高梨理校長・児童数82人）の相撲大会が行われました。

当日は、呼び出しに自分でつけた、しこなを呼ばれると、白いまわしをつけた豆力士たちが次々と土俵に登場。

１年生からはじまる一本勝負や低学年による３人抜き、高学年による５人抜きでは、試合が進むにつれて「負けるな！押せ」、「そこで引いてみろ！」など次第にお父さんやお母さんたちもエスカレート。

児童たちは声援を背に、貴ノ花や若ノ花に負けない白熱した名勝負を演じていました。

大きくなって帰っておいで！

～立木小学校ヤマメ放流～

放流されたヤマメの稚魚は元気に泳いでいきました

山々の緑が風にそよぐなか、立木小学校（川越久雄校長・児童数十二人）では六月十二日、ヤマメの稚魚約五千匹を朝日川に放流しました。

同小では、卵から稚魚になる過程を観察、放流することにより、マヤメが生きていける自然環境の大切さを学ぼうと、四年前から研究を続けているものです。

飼育指導には長岡雄一さん（立木）や最上川第一漁業組合員の方たちの協力を得て、昨年の十月に採卵、十一月には一斉にふ化がはじまりました。子供たちの熱心な世話により年々ふ化率が向上し、約九割という実績はもはやプロなみとのこと。

当日は体長五―十センチメートルに成長した稚魚を水槽からバケツで手分けして運び、子供たち一人ひとりの手でていねいに放流されました。

そのうちの何割かは海に下ってサクラマスになり、再び立木に帰ってきます。その日を子供たちは今から楽しみにしています。

がんばった人に拍手！

〈山形県少年健全育成柔道剣道大会〉
（６月９日・山辺町武道館）
優勝　大谷剣道スポーツ少年団
〈西村山地区中学校総合体育大会〉
（６月15日・16日・各会場）
優勝　剣道（男子団体）
　　遠藤　裕之（剣道男子個人）
２位　卓球（女子団体）
　　佐藤　淳子（柔道女子個人）
３位　剣道（女子団体）
　　卓球（男子団体）
　　バスケットボール（男子）
　　バスケットボール（女子）
　　鈴木　明人（剣道男子個人）
　　阿部晃宙・石黒丈司組
　　（男子ソフトテニス個人）
〈西村山地区中体連陸上大会〉
（６月26日・寒河江高校陸上競技場）
優勝　菅井　慎也（２年男子100M）
　　小松沙織理（女子100Mハードル）
２位　清野　秀行（男子400M）
　　小林　博行（男子110Mハードル）
　　清野　　陽（男子走高跳）
３位　志藤　幸一（男子走高跳）
　　小松沙織理（３年女子100M）
　　男子総合
　　男子トラック
〈西村山地区中体連水泳大会〉
（６月25日・朝日町民プール）
２位　渡辺　浩司（男子50M・100M自由形）
　　保利有希子（女子200M個人メドレー・100M平泳）
３位　菅井　大介（男子100Mバタフライ）
　　鈴木　明美（女子100M背泳ぎ）
　　菅井　貴子（女子100M平泳ぎ）
〈第18回朝日町ソフトボール大会〉
（７月７日・秋葉山グラウンド）
Aブロック
　優勝　栄町ソフトクラブ
　２位　前田沢ソフトボールクラブ
　３位　西町チーム
　　本町ソフトクラブ
　　新宿クラブ
Bブロック
　優勝　シルバー朝日ベアーズ
　２位　レディース朝日
　３位　町議会スポーツ議員連盟

フレッシュマンが勢ぞろい

フレッシュマンを激励

～新規学卒就職者激励会～

町内の各事業所に今春就職したフレッシュマンの激励会が７月５日、朝日自然観で行われました。

この日の参加者は、高校や大学を卒業して町内の９事業所に就職した18人。清野町長が「より多くの情報を取り入れて、若い力を職場に地域づくりに積極的に活かしてほしい」と励ましの言葉を送りました。全員に記念品がプレゼントされ、大東建設株式会社の多田善浩さんが「諸先輩の指導と、仕事に対する熱意を忘れずに仕事に励みます。また、心豊かで自然豊かなこの町の発展のため全力を尽くしていきたい」とお礼の言葉を述べました。

この後、テーブルマナーの講習を兼ねた昼食をごちそうになり、ワイン工場やふれあい荘の視察を行い、新戦力たちは、新たに気持ちを引き締めていました。

図書券が当たる 広報クイズ

今すぐ応募しよう！

【問　題】
問１　右の写真はどこの神社？
A豊龍神社　B浮島稲荷神社
C空気神社

問２　立木小学校の児童が放流した魚は何？

問３　西村山中学校総合体育大会で見事優勝したのは何部？

【応募方法】（７月31日締め切り）
ハガキに答えを記入し住所・氏名・年齢・電話番号を書き添えの上、宮宿一一一五朝日町役場内「広報あさひまち」まで。
正解者の中から抽選で三人の方に、図書券をプレゼントします。どしどしご応募ください。

【６月号の答え】B・空気の日又は世界環境の日・７人

【応募者総数】19人

【６月号の当選者】長岡麻衣さん（太郎二）・熊谷真（新宿）・遠藤佐栄子さん（栗木沢）

こせきのまど

■6月1日～30日届出

すこやかに

（出生届）

区名	出生児氏名	父名
大町	阿部由良	敏明
大谷六	長岡彩佳	芳徳
沼向	菅井諒	俊孝
中沢	五十嵐優衣	和明

おしあわせに

（婚姻届）

清野浩和（四ノ沢）	♥	桐原栄都子（大石田町）
志藤健二（栗木沢）	♥	佐藤美香子（河北町）
五十嵐雅志（大江町）	♥	志藤裕子（元町）

やすらかに

（死亡届）

区名	死亡者氏名	世帯主
下芦沢	大滝進	均
下芦沢	阿部徳雄	いせ
大谷六	堀晴男	正
宿	後藤てい	蔦子
白倉	阿部カネ	吉之助

人口と世帯数

●平成8年6月30日現在

人口		9,986（16）
	男	4,962（11）
	女	5,024（5）
世帯数		2,590（3）

（ ）内前月比

わたしの作品

〈和合小学校〉

「ふん水遊び」
2年　佐藤　進哉くん

「やさしいお母さん」
1年　鈴木　晃生くん

「うまそうだなあ!!」
5年　菅井　千絵さん

「ぼくのお母さん」
4年　菅井　晃輝くん

第14回 朝日川渓流まつり

■と　き　8月4日(日)
午前10時より
■ところ　立木河川公園
■入場料　小学生以上600円
■イワナ・ヤマメ・ニジマスのつかみどりなど

◆おわびと訂正

本紙六月号の十五ページ「各種大会成績」の中で、五年女子百メートルで富樫史帆さん（宮小）、六年女子百メートルで清野智美さん（送橋小）が、掲載された方と同タイムにより二位になります。

おわびして訂正いたします。

▼(財)朝日町育英会へ

西町の鈴木たかさんから五万円をご寄付いただきました。

春夏秋冬

編集後記

▼楽しみにしていた町民七夕登山が、残雪のため八月十七日に延期になり、行程も一泊二日から日帰りへと変更になりました。

宿泊先で参加者のみなさんとビールを飲み交わすのを楽しみにしていたのにう～ん残念！

▼七月三日、突然の降雹。被害地に行くと、そこは無残な姿になっていました。自然の力の恐ろしさを感じつつ、被害者の方々の心中をお察しいたします。（岡崎）

広報「あさひまち」は再生紙を使用しています。